

目次

○講話	紙ニツキテ……………	矢沼上土	部野	教は	授な
	動物園ノ動物(承前)……………	井山	野坂	教は	授な
	塗料ニツキテ(承前)……………	安林	野坂	教は	授な
	醱酵ニツキテ(承前)……………	梅坂	野坂	教は	授な
	自動車ノ構造及其運轉……………	福梅	野坂	教は	授な
	蒸氣タービン……………	島田	野坂	教は	授な
○通信	直流書間線引込工事完成報告……………	上	野坂	教は	授な
○本會記事	保井コノ姉ノ留學……………	部	野坂	教は	授な
○雜報	會費領收 會計報告……………	部	野坂	教は	授な

至仁至愛なる我が

皇太后陛下には終に溘焉として神去りましぬ、先帝陛下登遐あらせられて以來僅に一歳八ヶ月桃山の御陵土未だ乾かぬに今復この哀しみに遭ふ、噫、欽みて惟みるに

昭憲皇太后陛下夙に聖天聖淑の御徳高くましまし中宮に入らせ給ひてより四十有餘年内は明治天皇の御鴻業を資け奉り外は七千萬の我等臣民をいつくしませ給ひ特に女子教育の御奨勵に大御心を止めさせ給ひ我が校に行啓の榮を賜はりしこと前後十一回にも及ばせ給ひしぞかしこき、我等はおそれおほくも常に 陛下を母儀の粹範ごも仰ぎ奉りてその御よはひの千代に榮えまさむことを祈り奉りしものを。今は幽明永く隔て給ひて復玉容を拜するによしなし、謹みて陛下の御乾徳のかずかずを忍び奉れば哀傷極まり罔くいはんご欲するもえず、我等會員かしくみて追悼の意を表し奉る